



- | | |
|----------------------|-------------|
| 2. 年始挨拶 | 10. 予算対策活動 |
| 4. 保育士養成施設(校)との意見交換会 | 11. 委員会報告 |
| 6. ぶらんこ・園紹介 | 13. 支部だより |
| 9. 保育園・こども園の社会貢献活動 | 14. 新規加入園紹介 |

会長挨拶



静岡県保育連合会会長

土山 雅之

新年明けましておめでとうございます。令和四年は、九月以降静岡県内における保育施設において、子どものいのちをおびやかす悲しい事件・事故が相次ぎました。保育園・認定こども園は、子どもの命を守り、最善の利益を保障する場であるべきです。そうした中、子どもにとって安全・安心な場であるべき保育所・認定こども園等において、通園バスによる死亡事故が発生し、また、不適切な保育や虐待が行われていたことは誠に遺憾であり、決してあってはならないものが起きてしまったと深刻に受け止めています。

「安全・安心」ということが大きくクロージアアップされ、全ての園がバス内だけでなく日々の生活の中での安全ということを改めて振り返り、保育の方法について、基礎基本に立ち返って自分の姿を振り返ったことと思います。保育を展開していく上で、「いのち」の問題がこれほど注目されたことはなかった

のではないのでしょうか。朝預かった姿と同じ姿で保護者の元へ子どもを帰す、これは我々保育施設として最低限の責務です。ところが当たり前のことを当たり前に行わなくなってしまうところに命に関わる事故が発生します。また、子どもを思い通りに動かそうとする傲慢さが子どもの権利を見失わせてしまう事態に陥らせてしまうのです。

振り返ってコロナ禍における毎日の生活も三年が過ぎてしまいました。各施設とも、まだまだその対応に追われて大変だと思えます。マスク生活などコロナに対する防止策が経験不足を招いてしまい、子どもの発達に与える影響も懸念されております。しかしいつまでも恐れているばかりでは何事も前に進むことはできません。

そろそろコロナとの共存を考えていかなければならない時期になってきていると思えます。最大限の注意を払いつつ、子どもの成長発達のために何ができて何ができないか、ということの本気で考える必要があります。またコロナ禍での生活により今まで見えていなかった物が新たに見えてきたということもあります。各園において行事の見直しやその意義の確認も進んだのではないのでしょうか。また、子どもが大勢休んだときには少人数保育が展開され、日本の最低基準がどれほど保育現場に負担をかけ、よりよい保育の展開に足かせをかけているかということも実体験できたことと思います。コロナ禍での生活時間を空白の三年間としてしまうにはもったいない

です。何かしらをつかめたらと思います。

令和五年は「こども家庭庁」がいよいよ本格的に動き始めます。今まで複数の省庁が所管していた子どもに関する諸施策が一つになり、今まで以上に子ども施策が向上していくことが期待されます。さらに少子化はもう待ったなしという状況になっています。令和四年は全国の出生数が八〇万人を割り、少子化のスピードが国の想定より七年は早まっていると考えられます。今までの待機児童問題から、定員割れで施設の運営に支障を来す事態にもなるかもしれません。国の動向についても、少しでも早く皆さんに情報をお伝えできればと思います。

少子化によって、一人一人の子どもに対する周りからの思いが大きくなっている現代、各園、各保育者とも社会から乳幼児教育の専門家集団としての期待には大きなものがあると思います。保育連合会としても今後は保育者の資質を高めるためのキャリアアップ研修を継続し、県内の保育の底上げを図って行き、一般社団法人として新たな一歩を踏み出していきたいと思います。ぜひ皆様のご理解とご協力をお願いし、私の年頭の所感とさせていただきます。



新年の御挨拶



静岡県健康福祉部理事（少子化対策担当）

瀬 寄 浩 二

新年明けましておめでとうございます。年頭に当たり、謹んで御挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては、日頃から本県の子ども・子育て支援施策の推進に格別の御協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症がまだ収束しない中で、感染防止策を行いながら子どもたちの保育の継続に御尽力いただいていることに、改めて心から感謝申し上げます。

昨年の九月に、県内の認定こども園において園児が死亡する痛ましい事故が発生したことは、保育界にも大きな衝撃を与えました。県では事故の発生を踏まえ、車両送迎に係る安全管理指針の策定などの再発防止策を講じております。皆様におかれましても、バス送迎はもちろんのこと、園の安全管理全般の状況を今一度点検され、事故のない一年としていただきますようお願いいたします。

全国の昨年の出生数が八十万人を下回ると予想され、本県の一昨年の合計特殊出生率が一・三六と過去最低を記録するなど、「静かなる有事」とも言われる少子化が急速に進む現在、子どもと子育て家庭への支援の中核をなす保育の役割はますます大きくなってまいります。

そうした中、令和四年二月から、保育に携わる職員等の収入の三パーセント程度を引き上げる「保育士等処遇改善制度」が実施されました。これにより一定の処遇改善が進みましたが、保育人材の不足は重要な問題と認識しており、引き続き、保育士確保や離職防止に向けた対策に取り組んでまいります。

また、昨年九月には、物価高騰に直面する県内の保育所をはじめとする児童福祉施設等に支援金を支給する補正予算を措置し、現在、申請を受け付けているところです。

本年四月には、政府の子ども施策の新たな司令塔として「こども家庭庁」が発足します。これまでの省庁の縦割りを排し、子どもや子育て家庭の視点に立った政策を強力に推進していくことが期待されております。

本県といたしましても、国の政策をしつかり踏まえ、「子育ては尊い仕事」という理念の下、未来の社会を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、引き続き、皆様と協力しながら保育・子育て支援施策を積極的に推進してまいります。

結びに、静岡県保育連合会のますますの御発展と、会員の皆様方の一層の御活躍を祈念いたします。新年の挨拶といたします。

表彰

おめでとうございます

◆全国保育協議会会長表彰

青野 貴恵子 富士市 中里保育園
伊藤 茂美 島田市 ゆたか保育園
中野 敦子 焼津市 なかよし大富保育園

◆日本保育協会表彰

* 永年勤続保育者表彰（施設長）
小瀬 恵美子 浜松市 まるづかこども園

* 永年勤続保育者表彰（職員）

村松 初美 焼津市 焼津南保育園
岩本 茜 浜松市 瑞雲こども園

上林 弥生 浜松市 初生保育園
齋藤 仁美 浜松市 初生保育園

鈴木 由季子 浜松市 まるづかこども園

中根 芳浩 浜松市 初生保育園

◆全国私立保育連盟表彰

* 保育功労賞
海野 美代子 静岡市 一番町保育園

令和四年度 保育士養成施設(校)と静岡県保育連合会との意見交換会

令和四年七月八日に静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップにおいて、県保育連合会の正副会長及び研修委員と保育士養成施設十八校と静岡県社会福祉協議会社会福祉人材センター静岡県・静岡市保育士・保育所支援センターとの意見交換会が行われました。

土山雅之会長、吉川慶子県保育士会長の挨拶の後、静岡県・静岡市保育士・保育所支援センターの田形菜津子氏より、活動内容の説明がありました。

その後、より濃密な意見交換会となるように、「就職について」「実習について」の二つのグループに分かれ、意見交換を行いました。主な意見は次のとおりです。

《グループ・就職について》

① 実習中の勧誘等について

(養成校参加者からの発言)

- ・実習中に、就職に向けた勧誘をしていたところはありますが、それがそのまま実際の就職に繋がった場合でも、学校宛てに求人票を提出してほしい。雇用条件等を全く精査しないまま就職してしまい、早期離職に繋がるケースもある(複数校)
- ・実習中に就職に向けた勧誘をしていただくのはありがたいが、早期の回答を強要せず、



- 「検討対象にして欲しい」程度に留めてほしい。
- ・学校への求人および実習が契機となって就職先を決めていく傾向が強い。就職フェアで実習園以外のマッチングを探り、自主実習を経て就職試験を受験する場合もある。実習園以外の選択肢も増やすようにアドバイスしている。

② 求人ナビについて

(県保連からの発言)

- ・「求人ナビ」が非常に使いにくい。また、登録した求人情報が養成校・学生に届いているのか確認できず、不安が残る。



- ・登録すべき項目が多く、不慣れなうちは使い勝手が悪いが、ハローワークの同様のサイトに比べれば、ユーザー・インターフェイスはこなれている印象がある。

(養成校参加者からの発言)

- ・一方通行になってしまっていて申し訳ない。学生にとっては、自分が優先する条件で情報が抽出できて利便性が高い。

③ 早期離職の防止について

(県保連からの発言)

- ・施設側のオンボーディングの取り組みが不足している面もあると思うが、養成校としてマッチングや早期離職防止のための支援は行っているか。

（養成校参加者からの発言）

- ・在校生のみならず、卒業生に対しても要望があれば相談に乗り、支援を行っている。
- ・相談を受けた中での印象になるが、職場の人間関係が離職理由の筆頭となり、次いで、休憩・休暇等の取得にくさや、サービス残業・持ち帰り仕事の多さなども耳にする。

《グループ2・実習について》

④ 学生および実習全般について

（養成校参加者からの発言）

- ・今年度の学生はすべてオンライン世代である。



⑤ 実習時のマスクについて

（県保連からの発言）

- ・今年度はキャンセルなくありがたい。
- ・実習に対しネガティブな学生が多い。
- ・実習後学生が変わってきている、受入れに感謝している。
- ・県内就職が増加している。
- ・愛知は就活六月一日解禁、内定九月一日以降と統一している。

- ・乳児に対しては表情や口の動きが大切なため職員はマスクをはずしている。
- ・全員マスクをとった。室内は距離をとるが、職員はためらっている。
- ・園児はマスクはしていない（ドクターと相談）。職員・実習生はしている。
- ・外部や実習生はする。最終的にはそれぞれの園の方針に従う。

（養成校参加者からの発言）

- ・マスクは自己管理で緩くなった。

⑥ ICT化を含め書類について

（養成校参加者からの発言）

- ・手書き。（七養成校から）
- ・エピソードに一部変えてきている。
- ・エピソード中心にし、PCのフォーマット有。
- ・PCフォーマット有。学生がまいつている。スマホは得意。
- ・手書きで対応。環境図が大変。写真や動画を使う。

（県保連からの発言）

- ・手書きで心が折れている。本当にそこまで必要なのか？ただし、この業界としては監査等含め行政の手書きが多いため、自分たちも改革していかなければならないと思う。
- ・園内は今ミックスでしている。一部手書きもあるがPC等にもしている。



（おわりに）

現職研修においても、研修機関と施設との往還が重要視されてきています。実習においても施設と養成校間での往還的な取り組みとなることを望まれます。

また、早期離職を予防し、実践を通じた保育者の成長を施設全体の保育の質の向上につなげるためにも、施設と養成校のより密接な連携が必要なのは明らかです。

県保連と養成校の情報共有・意見交換は、これまで以上に重要な意味を持つこととなります。

沼津市 市立戸田こども園 園長 朝香美智代先生



本園は、日本最深の海、駿河湾に面し、古くから漁業が盛んな沼津市戸田地区にあります。近年では、世界最大のタカアシガニや深海魚料理、手作りの天然塩である戸田塩など豊かな自然を観光資源として活用し、注目されている地域です。

本園は、日本最深の海、駿河湾に面し、古くから漁業が盛んな沼津市戸田地区にあります。近年では、世界最大のタカアシガニや深海魚料理、手作りの天然塩である戸田塩など豊かな自然を観光資源として活用し、注目されている地域です。

本園は、「ひとりひとりが輝く へだっこ」です。恵まれた自然環境や支援を惜しまない地域の方々に囲まれ、地域密着型の小規模園という特徴を最大限に生かし、園・家庭・地域の三者連携による戸田ならではの多様な体験の場を設けています。

る地域です。

昭和四十九年開園の戸田幼稚園と昭和四十一年開園の戸田保育所を、平成十一年にひとつの施設に合築した園舎が建設されました。そこには子育て支援センターも併設され、当時は全国的にも珍しく、時代を見据えた幼保合築の建物だったと思います。温もりのある園舎に、戸田地区の方々の子どもの成長を願う思いや地域の発展に対する思いが詰まっていることを、今も感じながら保育にあたっています。

そして、地域の過疎化の進行等を背景に、戸田小中一貫学校の設立と時期を同じくして、令和三年四月に戸田幼稚園と戸田保育所を合併し、幼保連携型認定こども園「戸田こ

ども園」として新たな歴史を歩み始めました。沼津市では、公立初のこども園の開設となりました。

園目標は、「ひとりひとりが輝く へだっこ」です。恵まれた自然環境や支援を惜しまない地域の方々に囲まれ、地域密着型の小規模園という特徴を最大限に生かし、園・家庭・地域の三者連携による戸田ならではの多様な体験の場を設けています。

例えば、年長児は園近くにある田んぼの観察から始まり、その農家の方の協力を得て、バケツで自分の稲を育て、脱穀、精米をし、収穫した米でご飯を炊き、戸田塩の製造過程を見学した中で、塩おにぎりを作ります。藁は乾燥させ、正月のお飾りを作り、どんど焼きで焚き上げて煙とともに送ります。米作りの大変さを経験し「一粒を大切にしなきゃ」という気持ちが芽生えま



した。

活動の関連から、十五夜や餅つきなど日本の伝統文化に興味が高まっています。年中児は園近くの梅林にて梅狩りをさせていただいた後に、梅ジュースや梅干し作りを行います。日々の変化を観察し手をかけ出来上がったものを食し「大人になったら食べる」などという反応もありますが、自分が頑張って作り上げたものを家族に喜んで食べてもらい、満足気な表情で達成感を味わっています。

これらは、活動の一例ですが、このような経験は園職員だけでは提供することはできません。保護者はもちろん地域の方々の協力があり得ることです。園が地域に発信することと「地域で子どもを育てる」ということを実践させていただいているように思います。

保育活動を充実させる核となるのは、園児の気づきや発見、「やってみたい」の気持ちです。それらを認識し保育に励む職員とともに、子ども自らの体験を重視し、地域の大切な宝のたちを育んでいきたいと思っています。



静岡市葵区 竜南こども園 園長 太田嶋俊彦先生

今回、取材に訪問した竜南こども園は静岡市葵区の中東部に位置し、同区内に姉妹園として、あゆみ保育園、あゆみ第二こども園、子育て支援センターあゆみ、竜南乳児園がある園です。園の隣には公立の竜南小学校があります。すぐ横の幹線道路は商業施設も沢山あり車通りもかなりある立地です。そんな



中、園内に入ると子ども達の落ち着いた遊び声が聞こえ、太田嶋俊彦園長先生が世話をしている沢山の生き物たちが園長先生と共に我々取材班を迎えてくれました。玄関ホールから子ども達の靴箱やピロティ付近にかけて熱帯魚、亀、ウーパールーパー、モズクガニ、ゲンゴロウ：何種類の生き物が居るのでしよう。ハーブやオリーブの木々も植木鉢やプラントで園内に配置され、綺麗でお洒落な作りになっています。

定員は一五〇名で、〇歳児十二名、一歳児二十四名、二歳児二十四名、三、四、五歳児は各三十二名ほどが在園しているそうです。園舎や園庭の作り方なのか本当にそれだけの人数が居るのかと思えるほど穏やかな感じを受けました。園庭は芝生の広場を中心に築山やビオトープ、樹木や畑が配置されています。いわゆる大型の遊具はなく、自然物中心に作られた一、〇〇〇mはある園庭を子ども達は走り回ったり、三輪車で爆走したりしています。園長先生ご自慢の大きなビオトープは子どもが入っていいのかお聞きしたら、「もちろんです。」と答えが返ってきました。タモも魚用、虫用と用意されていて、池に入っている魚やヌマエビを取ったり築山や森で虫を取っているそうです。取材当日は少し寒くなっていたのでビオトープに入っている子は居ませんでした。地下水を汲み上げているポンプ

もすぐ脇にあって夏は子ども達の遊びの中心になること間違いなし！と勝手に思っていました。なんと二階のベランダにも一回り小さいビオトープがありました。両方とも常葉大学名誉教授山田辰美先生監修で作られているそうです。羨ましい限りです。また、園内外共に自然がいっぱいでしたが、ICTのシステムも充実していました。登降園システムの他にも、図書の自動貸し出しシステムなども入っていました。行事や普段の様子も携帯で撮影し保護者のみに動画などで配信しているそうです。

給食室も広く調理している様子が見える作りになっていました。保育士さん曰く「本当においしい給食なんです。自慢出来ます。」と。取材班の全体的な感想は施設や職員さん、子ども達、園紹介のパンフレットすら品よく感じました。笑

お忙しい中に快く取材させていただきまして太田嶋俊彦園長先生はじめ職員の皆様には心よりお礼を申し上げます。有難うございました。



浜松市 まつばこども園 園長 山田佳敬先生

今回、西部地区「ぶらんこ」で訪問取材をさせて頂いた園は、浜松市中区に今年度から開園した「まつばこども園」さんです。

住宅に囲まれた地区に創設するという事で、地域に受け入れられるように、設計には近隣の方の意見も取り入れたということで、その取り組みも評価され、第一六回キッズデザイン賞を受賞することができたということでした。



はなく、中に数字やマーク等が隠されており、飽きさせないものになっています。他にもダンゴムシやカブトムシの絵が園内のあち

一階にはランチルームがあり、その壁には大きなキリン、ゾウ、シマウマ等の絵が描かれていました。子どもたちが、毎日楽しく登園できるように設置したそうで、ただの絵で



やり抜く子」で、子どもたちが「あそび」や「生活」を通して達成できることを目指していくということでした。

業務省力化のために積極的にICT化を進めており、全員にタブレットを支給し、登降園管理、保育日誌、連絡帳、情報共有等をウェブ上



ここに隠されていて、探検を楽しむことができるようになっていました。

保育には、担当性保育と異年齢保育を取り入れているということでした。

保育目標は「優しく元気」で、最後までやり抜く子」で、子どもたちが「あそび」や「生活」を通して達成できることを目指していくということでした。



のシステムで行なっているということでした。

現在勤務している職員二十三名の内、十八名が新たに雇用した人ということ



最後に、開園したばかりにも関わらず、快く取材に協力していただいた園長先生をはじめ、職員の皆さんにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



保育園・こども園の社会貢献活動

第一四回 ほいくまつり

三島市民間保育園長会

令和四年九月三日（土）三島市楽寿園において、「第一四回三島市ほいくまつり」を開催しました。このイベントは三島市民間保育園長会主催・三島市共催で行い、市内の公立の二十二ヶ園の保育園・認定こども園が協力して開催しています。目的としては、乳幼児期の親子が保育施設での遊び・教育に触れ、保育施設に対する理解を深めてもらい、保育施設の姿を知ってもらうこと、また合わせて親子の触れ合いの場、子育て支援の場として実施しています。開会式では主催者代表として杉村伸二郎会長のあいさつの後、来賓



の三島市長の豊岡武士様・三島市議会議長の川原章寛様・衆議院議員の細野豪志様よりご祝辞をいただき、静岡県議会議員の宮沢正美様・伊丹雅治様、楽寿園園

長岩崎知之様にも出席していただきました。その後、

各園の保育者たちが趣向を凝らしたブースがオープンし、工作やゲームなどで参加した親子達が楽しい時間が過ごしました。今年



は園長会で推進しているSDGsのコーナーを設け、子ども達にも興味を持ってもらえるような取り組みをしました。新型コロナウイルスの影響で三年ぶりの開催となりましたが、一六二〇名の参加があり、イベントが定着していることを実感したのと同時に、楽しそうに参加している親子の姿を見て、このようなイベントが市内の多くの子育て家庭に望まれているのだと感じた一日となりました。

二〇二二 保育フェア

静岡市保育協会

令和四年十一月十二日（土）静岡市葵スク



ウェアにおいて「二〇二二保育フェア」が開催されました。三年ぶりの開催とあって準備にも気合が入りました。新型コロナウイルスの感染対策を十分行い開催しました。当日は天候も良く多くの方が来

場していただきました。今回は感染防止対策として、例年行っている保育士などの演技は中止となりましたが、保育園・こども園での様子が分かる展示物をたくさん用意し、各園で子どもたちが楽しく遊ぶ様子がよくわかる催しとなりました。また、今回より保育を学ぶ学生のために、就職への悩みや不安を相談するコーナーを設けました。来年は例年通りの「保育フェア」が開催ができるよう期待し準備していきます。



静岡県保育連合会予算対策活動

子ども未来局への予算要望

去る八月三十日に自民党県議団三役に令和五年度の予算要望書の提出を行い、要望内容について懇談しました。その際に、自民党が窓口となつて健康福祉部子ども未来局へ直接つないでくださることになり、九月六日に県保連と県保育推進連盟合同で子ども未来局担当理事、局長、子ども未来課長への予



算要望を行いました。この席には自民党県議団三役（幹事長 政調会長 総務会長）も同席してくださり、県当局の考えを聞くことができました。

いくつかある予算要望の中から、重点事項として乳幼児保育事業の充実及び四・五歳児の職員配置改善についてお願いしました。

乳幼児保育事業については、すでに静岡県単独の補助金として、一・二歳児の最低基準を上回る保育士配置をするための人件費分として補助していただいておりますに充実してくださいようお願いします。三歳児についてはすでに国において職員配置の改善を図る加算が国により認められています。しかしながら、四・五歳児については、児童三〇人に対し職員一人の配置が依然として続いております。これは、世界的にみて最低レベルであり、質の高い保育の提供が社会的に強く求められている現在にふさわしい基準ではないので、国の制度が変わるまでの間だけでも県単独での補助をお願いしました。

県の回答としては、これからも知事会を通じて国に働きかけるといふ約束はしていただきましたが、県独自の補助をつけるには、予算的に無理なことであり、また他の県を調べても四・五歳児の最低基準に対する補助を行っている県はないということで、なかなか実



現は難しいということでした。

自民党三役の皆さんから、平成二十八年の議会答弁で福祉部長が「前向きに検討する」という回答も出ているので、なんとか手を尽くようと子ども未来課に対しての発言をいただきました。

今後とも、県保連と県保育推進連盟が一体になって、県や国に対しての予算要望活動を展開していきたいと思えます。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

研修委員会

委員長 野中こども園 中村章啓

七月八日に保育士等養成校との意見交換会が開催されました。これについては、別途、詳しくご報告いたします。

今号が会員の皆様のお手元に届く頃には、左記の三つの研修が終了しています。

●民間園長研修会（十一月二十一・二十二日）

会 場…ホテルクラウンパレス浜松

主な講師…山崎夏生氏（元プロ野球審判員）・

増田修治氏（白梅学園大学・教

授）

●施設長研修会（十二月九日）

会 場…清水文化会館マリナート

主な講師…遠藤登氏（株）保育安全のかた

ち・代表取締役）浅井春夫氏（立

教大学・名誉教授）

●育児相談研修会（十二月十五日）

会 場…アクトシティ浜松

講 師…有沢孝治氏（東海大学・教授）

今後、年度内に計画されている研修会は次の通りです。

○新規採用予定職員研修会（二月）

海外交流委員会

委員長 一番町保育園 海野美代子

少しずつ、海外への訪問、観光ができるようになってきましたが、今年度も海外への研修は難しいです。そこで国内へ目を向け、年度内に行えるよう検討中です。保育、子育てに手厚い支援を行っているところを委員会や県保連のアドバイスをいただいているところです。

この視察研修で大切にされているところは、保育の場を視察するとともに、その国の教育にかかわる行政との話し合いが中心にあります。お国柄を知り理解するには、その国の人と出会い、生活を知り、空気感を感じることでも大切な研修です。国内で、世界各地で大変な思いをされている方々を覚え、少しでも良いほうに向かい、自由に行きかうことができるようになりますように。

少子化対策委員会

委員長 一番町保育園 海野美代子

保育所・認定こども園利用者以外に、子育て支援への関心と理解を求める啓発活動を行った場合の経費（一事業五万円）を助成する「子育て支援啓発活動事業助成金制度」を実

施しています。これは複数の施設や団体で行う事業であれば、民間園や公立園の区別なく、また、保護者会等の団体でも助成対象としてあります。各支部三事業（十五万円）の予算を組んでおります。少しずつ活動も始まってきています。ぜひこの助成金をご活用ください。申請は、各支部事務局にご連絡ください。

啓発品については「あいあいホットマーク」のクリアファイル（こちらは、保護者の皆さんへの年度当初の書類配布や、入園案内などに添えてお渡しするなど活用していただいております。）、新色、みどりを作成しました。）、ピンバッチ、付箋セットがあります。啓発活動の助成が幅広く行えますよう、皆様のご協力を宜しくお願いします。

キャリアアップ委員会

委員長 聖心保育園 吉川慶子

今年度のキャリアアップ研修は、感染防止対策を取りながらも、従来の参集型（対面式）での研修会を中心に実施してきました。

静岡県と実施方法など協議を進めてきましたが、研修会場や受け入れ人数など中々折り合いがつかず、受講された方にご負担をおかけした点もあったことを心苦しく思っています。また、昨年度から引き続きeラーニング

～活動の報告と計画～

も実施することができました。

委員会では今年度実施してきた内容を精査検討し、担当行政と調整しながら今後のキャリアアップ研修が充実したものになるよう進めていく予定です。

受講されるお一人お一人が自身のキャリアアップにつなげるため、高い意識を持ち学ぶ機会となるよう今後もご理解とご協力をお願いいたします。

待機児童問題等々、問題は山積みですが、コロナ禍で経験したものは、貴重な財産のようにも感じます。それらを生かしつつ、組織としても個人としても、向上できるように精進して参ります。どうぞ、皆さん、よろしくお願いいたします。

予算対策委員会

委員長 中里保育園 青野貴芳

令和四年度の県への要望事項は、先号にてお知らせしたところです。

多くの要望の中でも、配置基準の改善は、年来、中心的な問題として取り上げてきましたが、なかなか進展が見られません。

これは国の制度の問題なので、県が単独で解決できることはありませんが、地方自治体が独自に取り組んでいる例もあるので、本

県においても、何もできないというわけではないと思われます。

また本年は痛ましい事故もあり、そうした事故の背景として、保育施設における人員不足、そして、そのことがもたらす職員の疲弊した状況が、多くの識者によって指摘されていました。

そのため、配置基準の改善は喫緊の課題であると改めて強く認識し、本年も、この点を特に強調して要望しました。

九月十四日には、県会議員や県こども未来課等の方々と交え、改善に要する費用の試算も示しつつ、改めて本会からの要望を伝えました。

財源の問題もあり、簡単に要望が通るものではないと思いますが、今後も声は上げ続けていきます。

青年部会

部会長 すみれ認定こども園 後藤恭佑

コロナコロナばかりもいつていられない。研修会やイベントも普通の状態に戻りつつありますが、新たにリモート等の方法も知り、益々青年部会の活動も活発になっていく気がしています。コロナ禍においても、幼児教育、人材確保、待機児童問題等々、問題は山積み

ですが、コロナ禍で経験したものは、貴重な財産のように感じます。それらを生かしつつ、組織としても個人としても、向上できるように精進して参ります。青年部会は「サードプレイス」第三の場所ということをテーマに様々な取り組みや交流をしていきたいと考えています。なにより、実行可能な組織として、引き続き会員の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

●実績報告 十一月七日

令和四年度 青年部研修会（東部支部）

広報委員会

委員長 城北保育園 松田 剛

広報委員会では、年間二回発行している「ほいく静岡」の編集を行っています。県保育連合会で開催している研修や各種行事を記事にして皆さまにお伝えしております。新型コロナウイルス感染症も三年目を迎え保育連合会の研修や行事が集合での開催が増え、徐々に平常に戻ってきているように感じております。皆さまからの要望を取り込み、保育川柳などもっと充実させていきたいと考えております。色々なご意見ご要望お待ちしております。

東部支部

支部長 中里保育園 青野貴芳

一、総会及び施設長研修会

期日 令和四年五月十二日（木）
会場 プラサヴェルデコンベンションホールB
講師 稲場雅紀氏（日本国際保健市民社会団体ネットワーク代表）
内容 「SDGSについて」

二、中堅保育者研修会

期日 令和四年八月二十三日・二十四日
会場 プラサヴェルデコンベンションホールB
内容 「ドキュメンテーションの基礎と活用」
「記録するたのしみとよろこび」
講師 中村章啓氏（野中こども園副園長）
内容 「愛と感受性を育てる自然遊びのすすめ」
講師 山田辰美氏（常葉大学名誉教授）
内容 「IからWEにつながる」
講師 リーダーシップコミュニケーション
松原美里氏

三、新規採用予定職員研修会

期日 令和五年二月十六日・十七日
会場 プラサヴェルデコンベンションホールB
講師 未定

四、青年部企画研修会

期日 令和四年十一月四日（金）
会場 富士市交流プラザ・リモート
講師 西村 猛氏（理学療法士）
内容 「気になる子どもの発達を促す遊びとその効果」

五、東部支部保育者研修会（リモート）

期日 令和五年一月十八日・二月十五日
講師 須賀義一氏（保育士おとーちゃん）
内容 「保護者支援」

六、民間部会

未定

七、行政部会

書面決議

八、保育の日研修会

中止

中部支部

支部長 一番町保育園 海野美代子

一、総会及び施設長研修会

期日 令和四年五月十三日（金）
会場 静岡県総合社会福祉会館
講師 静岡県立大学短期大学部

部長 永倉みゆき氏

二、職員研修会

期日 令和四年六月七日（火）
会場 ポリテクセンター静岡
講師 （一社）布育普及協会
代表 さとうゆきこ氏
テーマ 「学びにつながる遊びとは」

三、中堅保育者研修会

期日 令和四年九月十六日（金）
会場 静岡県総合社会福祉会館
講師 保育環境アドバイザー井上さく子氏
テーマ 「子どもの健やかな成長をささえるのが私達です」

四、職員研修会

期日 令和四年十月十九日（水）
会場 ふじのくに地球環境史ミュージアム
講師 インタープリター坂田尚子氏 等
テーマ 「五感を磨き、高い感性の保育者を目指して」

五、新規採用予定職員研修会

期日 令和五年二月十四日・十五日
会場 焼津青少年の家

西部支部

支部長 ルンビニこども園 岡田泰稔

一、総会及び施設長研修会

期日 令和四年五月十八日（水）
講師 教育評論家 尾木直樹氏
テーマ 「コロナ時代を生き抜くチカラ
～みなさんと一緒に考える～」

二、中堅職員研修会

期日 令和四年六月二十七日（月）
講師 株式会社集力 森 健次郎氏
テーマ 「一流アスリート達実践する
心と身体が元気になる方法
～職場が明るく前向きになる
具体的な考え方とやり方～」

三、男性職員研修会

期日 令和五年二月二十四日（金）
内容 実技研修および意見交換
「運動遊びで子どもの笑顔を引き出そう
～先生が楽しまなきや意味がない～」

講師 静岡ブルーレヴズ 加藤圭太氏
藤井達也氏

四、小児医療研修会

☆新型コロナウイルス感染症による影響で中止

五、初任職員研修会

期日 令和四年十二月六日（火）
講師 絵本作家 浦中こういち氏
内容 あそび歌、ワークショップ

六、新規採用予定職員研修会

期日 令和五年二月二十一日（火）二十二日（水）

各支部だより

新規加入園紹介

令和四年度に新規会員となった施設のご紹介

ぶらんこ 園長 菅沼美紀

御殿場市 認定こども園 定員九〇人
求める未来を自らの意思でつかめる子「自ら考え、主体的に取り組む、心豊かな子」そんな風に育ってほしいと願い、「読み・書き・計算」の自学自習をベースに、子どもをやる気にさせ、才能を開花させる「ヨコミネ式」教育法や英会話・リトミック等、通常保育に加え様々なレッスンをを行い「学ぶ力」「体の力」「心の力」を育て、自らの力で夢を実現させるための基礎づくりをしています。これらの活動体験を通して、身につけたことをのびのびと表現し、喜びあうことで自信と意欲を育みます。

萩原ぼんぼん保育園 園長 大澤豊

御殿場市 小規模保育所 定員一九人
「生きるって楽しい」を持ち続けられる人生であるために、「生きるって楽しい」を感じ取れる環境であり続ける。を保育理念に、自ら保育を作り出すクリエイティブな子どもたちの姿を大切にしています。

こざくら保育園 園長 柿沼有哉

裾野市 小規模保育所 定員一九人
桜の花のような『ぬくもりと温かさ』を理念に、肌に触れる温かさ、人の心の温かさ、柔らかな優しい雰囲気を感じられるような園。また「もう一つの家」と感じられるような園。そのような園を目指し保育しています。

萩間保育園 園長 市川美也子

牧之原市 保育園 定員五〇人
山に囲まれ、緑豊かな環境を生かして、自然と共に育む感動体験を大切にしたい保育をしています。また、地域の人々との触れ合いや交流、異年齢児との関わりを大切に、優しさや思いやりの心を育て、『心豊かでたくましい子』を目指しています。

菅山保育園 園長 増田知恵

牧之原市 保育園 定員五八人
四季を感じることでできる園庭に竹林のある裏山があり、子どもたちは豊かな自然環境の中で遊び、学び、たくましい心が育つています。また異年齢児との関わりも多くやさしい心や思いやりの心も育んでいます。

勝間田保育園 園長 朝比奈いずみ

牧之原市 保育園 定員五〇人
山、川、田畑などに恵まれた自然環境に触れ豊かな感性が育つように感動体験を生かした保育を大切にしています。
地域の人々との触れ合いや異年齢児の交流を大切にし、優しい心、思いやりの心を育てています。

千羽すびか保育園 園長 横山滋子

掛川市 保育園 定員一二〇人
一万三千平方メートルの広大な敷地内に成長に合わせた園庭、四季折々の体験ができるコーナーがあります。園舎は、中央の天井が高い遊戯室を配置したユニークな設計です。子どもたちが、のびのび過ごせる保育園です。

子育てセンターにじいろ 園長 山本千栄子

袋井市 認定こども園 定員二八〇人
「にじいろ」の想いとして、一人ひとりの個性を生かし、伸ばし、寄り添う教育・保育の実現と、児童発達支援事業所や子育て支援センターを併設していることで子育てのサポートをしていく園づくりをしています。

袋井市立山梨こども園 園長 山本あけみ

袋井市 認定こども園 定員三一八人
袋井市で一番の大規模園です。園舎内にあ
る「でん」という秘密基地のような空間が特
徴的です。周辺に神社・寺・公園などがあり、
隣接している小学校とは一貫教育の取り組み
も行っています。

袋井市立若葉こども園 園長 富山恵子

袋井市 認定こども園 定員一二〇人
三歳児から五歳児を対象としたこども園で
す。子どもたち一人一人の成長や発達に合わ
せ環境を通しての遊びの中の学びを大切に
「すき」がいつばい「やるき」がいつばいの
子どもを目指しています。

めいわ竜洋保育園 園長 徳永洋子

磐田市 保育園 定員二〇四人
「一人ひとりの個性と夢を大切にした子育
て支援」を保育理念としています。大きな築
山のある中庭、二階のテラス園庭、雨天時に
対応できる遊戯室やネット遊具などの環境の
中、自分の居場所を発見し興味や関心が満た
されるよう取り組んでいます。

まつばこども園 園長 山田佳敬

浜松市中区 認定こども園 定員六〇人

まつばこども園は浜松市中区の住宅地に開
園しました。乳児では担当制保育、幼児では
異年齢保育を取り入れています。「優しく元
気で、最後までやり抜く子」を保育目標に、
地域から愛される園を目指していきます。

花園こども園 園長 松本結衣

浜松市中区 認定こども園 定員一二〇人
再生可能エネルギーを導入し、地震や大雨
による浸水など、災害にも強いスマートタウ
ン「一条タウン西伊場」内に開園いたしまし
た。園庭の木製遊具や白い砂が広がる大きな
砂場。ガラス張りで、作る過程からワクワク
する衛生的な給食室。子どもたちにとって第
二の居場所となり、「生きる力」を育みます。

ヒーローズはまきた保育園 園長 鈴木美千代

浜松市北区 保育園 定員一一〇人
私たちの保育理念は「豊かに生きる力の基
礎を育てる」です。これからの時代に子ども
たち一人一人が自分の人生を前向きに生き抜
いていける人になれるよう愛着関係と自己肯
定感を大事に職員一丸となって保育しています。

遊歩の丘みなみプレスクール 園長 内山幸恵

浜松市南区 認定こども園 定員二〇二人
一面芝生の園庭が自慢です。あたたかい陽
だまりの園庭で夢中になって遊びたくさんの

経験を積み重ねています。保育理念は『子ど
もたち一人ひとりを大切にし保護者からも信
頼され、地域に愛される園を目指す』です。

春日こども園 園長 脇本和義

浜松市西区 認定こども園 定員一八〇人
子ども主体で進められる活動、そして、そ
の過程を大切にした保育と指導で、子ども
の心を動かし豊かに育みます。ベテランから若
い職員の手厚くバランスよい配置で、きめ細
かな保育に努めています。

ヒーローズさなご保育園 園長 小畑由紀子

浜松市西区 保育園 定員九〇人
【保育理念】『豊かに生きる力の基礎を育て
る』こどもにとって何が一番大切なのかを考
えながら、一人ひとりのこどもの心に寄り添
い、個性を尊重しながら自己肯定感の土台を
育みます。

希望の杜保育園 園長 彦坂始子

湖西市 保育園 定員一〇五人
希望の杜保育園は、浜名湖畔に位置する開
放的な所に、広々とした園庭と木のぬくもり
を感じられる和らぎある保育室を備えた園で
す。一人一人の多様性を尊重し、健やかで思
いやりのある子を育てる保育に取り組んでい
ます。

園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなリスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん・ こどもえんのほけん

4月1日～1年間
(中途加入可能)

「園賠償責任保険（新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯）」「園児団体傷害保険（学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険）」など、園経営における従来のリスクに加えて新型コロナウイルス感染症にも対応する保険をご用意しております。

やくいんのほけん

8月1日～1年間
(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレピュテーション（風評被害）リスクに加えて雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプションで対応する保険となります。

上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは有限会社ゼンポまで
お気軽にご相談ください！

TEL **03-3865-3881**
FAX **03-3865-2806**

〈連絡先〉

公益社団法人全国私立保育連盟指定

東京海上日動火災保険株式会社代理店

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内

TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

有限会社ゼンポ

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社

担当課：公務第二部 文教公務室

TEL 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険（レピュテーション費用特約条項付・費用・利益保険）・雇用関連賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨（総代理店）

導入費用
無料



きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました！

ひと月
あたり **5,000円** (税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性があります。

詳しくはお問い合わせください。

＜担当者：菅沼、佐藤＞

紙から創る、コミュニケーション

<http://dainichi-p.co.jp>



自社製造のメモ帳専門メーカーメモ工房。販促、ノベルティに最適なメモのことなら大日三協(株)のメモ工房へ！

大日三協株式会社

静岡県静岡市葵区流通センター12-1
TEL:054-263-2435 (代)・FAX:054-263-2409

その他にも色々なメモ帳をご用意！

メモ工房

検索



さまざまな危険からお子さまをお守りする

2022年1月現在の内容です。

『キッズガード』（園児総合保障制度（こども総合保険））

AIG損害保険株式会社

日々大きく成長されるお子さまたちの行動には予測できないことも多く、何かとお心づかいのことと存じます。いつ、どこで何が起こるのか予想もつかない事故の、確かな“おまもり”として本制度をお届けいたしております。

S-220577(202308)

静岡支店	〒420-0851 静岡市葵区黒金町20-1 富士火災静岡ビル5階 Tel: 054-255-5141
浜松支店	〒430-7715 浜松市中区板屋町111-2 浜松アクタワー15階 Tel: 053-454-0321
沼津支店	〒410-0801 沼津市大手町2-10-14 Tel: 055-963-8081

未来は、あそびの中に。



JAKUETS



さあ、ワクワク探しの旅に出かけよう！ www.tobutoptours.co.jp



“Warm Heart”
～ありがとうの連鎖を～



東武
トップ
ツアーズ

静岡支店

〒420-0859

静岡県静岡市葵区栄町3番1号

あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10F

TEL.050-9001-9697 FAX.054-252-9509

OA機器・システム商品・オフィス家具

経費削減のお手伝い

見積・相談無料



株式会社 Net



Net 沼津

検索

TEL 055-939-6100

沼津市米山町 12-15

PAL ANGEL
児童支援システム

子ども・子育て支援制度対応・ICT補助金対象システム

「PAL ANGEL (パルエンジェル)」

ICカードで簡単操作の登降園管理、園務日誌、保育計画、報告書等、多様化する 保育園の
事務作業をサポートいたします。クラウドサービスで安心です！

園の紹介、情報公開は簡単便利な
ホームページで！
「らくらく更新web」

苦情解決、事業報告、行事予定、アルバム等が
園のパソコンで簡単に更新できます！

簡単操作のメール配信システム
低価格で多機能！
「チェックインシステム」

緊急連絡他、アンケート調査、質問回答集計、閲
覧状況、受信状況も把握できます！



株式
会社

データサービスセンター

〒411-0912 駿東郡清水町卸団地63-2
TEL:055-972-7717 FAX:055-976-1057

<http://www.dataeast.co.jp> E-mail:h-sanada@dataeast.co.jp

しずおか保育士・保育所支援センターでは、 保育の仕事を探している方と 人材を求めている保育所との 橋渡しをします。

静岡県・静岡市
委託事業

求職者との個別相談、園の見学や体験事業、就職フェアやセミナーなどを通して仕事の紹介をしています。



ネット経由による
求人登録のメリット

全国の貴園・貴事業所に興味のある方が求人を
24時間いつでもみることができます。



福祉のお仕事
ホームページ

「福祉のお仕事」からインターネット
経由で求人の申請ができます。

<https://www.fukushi-work.jp/>



お問い合わせ・ご連絡

福祉人材無料職業紹介所・厚生労働大臣許可



社会福祉法人
静岡県社会福祉協議会

中西部

静岡県社会福祉人材センター
しずおか保育士・保育所支援センター

TEL. 054-271-2110

- ☎ 420-0856 静岡市葵区駿府町1-70
静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」3階
- 🕒 【開所】月～金曜日(8:30～17:00) ※祝日除く

令和4度から、東部支所にも保育士
保育所支援センターのコーディネー
ターを配置しています!保育士を募
集したい保育所・認定こども園の皆
様!お気軽にご相談ください。



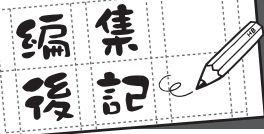
しずおか保育士・
保育所支援センター
ホームページ

東部

静岡県社会福祉人材センター
東部支所

TEL. 055-952-2942

- ☎ 410-0801 沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階
- 🕒 【開所】月～金曜日(8:30～12:00/13:00～17:00)
※祝日除く



新年あけまして、おめでとうござ
います。今年こそは、マスクはずせ
るかなあ

富士市 すみれ認定こども園 後藤恭佑

「まあまあまあ」世の中みんなが
お互いに許し合うことができればね
!と思う今日この頃。

伊豆の国市 慈恩こども園 土山龍之

二年間ありがとうございました。
楽しかったです。

御殿場市 神山認定こども園 本崎泰人

今度は第八波：もうさすがにいいでしょ。子ど
もたちの為にもマスクを外して保育したいです。

御殿場市 すみれこども園 鷹野一広

九〇号が無事に発行出来て良かったです。皆さ
んお疲れ様でした。二年間ありがとうございました。

静岡市 城北保育園 松田剛

サッカー日本代表グループリーグ突破おめでと
うございます。

静岡市 有度十七夜山保育園 笠井友泰

第九〇号も、他の広報委員会のメンバーに支え
られて、わずかですが、広報誌発行のお手伝いが
よかったです。

静岡市 草薙ふたばこども園 市川千曉

そろそろコロナ禍対応も終わりにしたいです…。

静岡市 ほのぼの保育園 坂井玄気

年々、近くの字が見えなくなり、記憶がすぐに
失われていきます。原稿チェックがキツイ。

島田市 認定こども園 エルフのゆめ 平野貴久

長いトンネルの出口が見え、ウォーミングアッ
プを始めました。

浜松市 まつばこども園 山田佳敬

急用で、ご迷惑をおかけしてすみませんでした。
コロナが五類に下がりますように!

掛川市 葛ヶ丘保育園 相馬良正

次もきつと広報委員だと良いなと思います。新
しいこともチャレンジしてみたいですが、慣れ
たところが一番です。

湖西市 真愛三ツ谷こども園 松浦弘太郎

わんぱくひろば



「ほいく静岡」原稿写真募集中

保育実践・研究の紹介や育児相談・講座の紹介など奮ってご寄稿下さい。

✉ 投稿先 静岡県保育連合会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号

TEL : 054-251-8873